



## 2024年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年10月10日

上場会社名 株式会社オプロ 上場取引所 東  
コード番号 228A URL <https://corp.opro.net/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 里見 一典  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長兼カスタマーサクセス本部長 (氏名) 安川 貴英 TEL 03 (3538) 6510  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有 (個人投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年11月期第3四半期の業績 (2023年12月1日～2024年8月31日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年11月期第3四半期	1,547	—	183	—	183	—	119	—
2023年11月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年11月期第3四半期	71.78	67.83
2023年11月期第3四半期	—	—

- (注) 1. 2023年11月期第3四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2023年11月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率並びに2024年11月期第3四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。  
2. 当社は2024年4月15日付で普通株式1株につき50株の割合で株式分割を行っております。当事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。  
3. 当社は2024年8月21日付で東京証券取引所グロース市場に上場したため、2024年11月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、新規上場日から2024年11月期第3四半期会計期間の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年11月期第3四半期	2,166	952	44.0
2023年11月期	1,096	157	14.3

(参考) 自己資本 2024年11月期第3四半期 952百万円 2023年11月期 157百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年11月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年11月期	—	0.00	—	—	—
2024年11月期 (予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年11月期の業績予想 (2023年12月1日～2024年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,132	31.8	184	65.5	184	67.4	121	26.4	67.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 5「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年11月期3Q	2,205,300株	2023年11月期	1,640,400株
② 期末自己株式数	2024年11月期3Q	一株	2023年11月期	一株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年11月期3Q	1,662,996株	2023年11月期3Q	一株

(注) 1. 当社は、2023年11月期第3四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2023年11月期第3四半期の期中平均株式数については記載しておりません。

2. 当社は、2024年4月15日付で普通株式1株につき50株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
第3四半期累計期間 .....	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	5
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	5
(セグメント情報等の注記) .....	5
(重要な後発事象の注記) .....	5

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期累計期間におけるわが国の経済は、雇用環境の改善やインバウンド需要など経済活動の正常化による緩やかな回復が続いております。一方、米国の景気及び金利変動に影響を受けた不安定な為替、エネルギー価格の高騰や給与の上昇の影響による物価の上昇、中国経済、中東情勢、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化など不安定な情勢の影響により、先行きは依然として不透明な状況であります。

当社の事業展開する企業向けクラウドサービス市場においては、フルリモートワークやハイブリッドワーク等の多様な働き方への対応、電子帳簿保存法などの法改正によるペーパーレス化の進展、デジタルトランスフォーメーション(DX)の重要性の高まりなどにより、時間や場所にとらわれず利用が可能で、自社でシステム運用する必要がないクラウドサービスへの積極的な投資は継続しております。

当社は「make IT simple」というミッションのもと、企業活動のデジタルトランスフォーメーション(DX)を促進するため、お客様の生産性を上げ、お客様を成功に導くための「データオプティマイズソリューション」及び「セールスマネジメントソリューション」のクラウドサービスを展開してまいりました。

これらの結果、当第3四半期累計期間における売上高は1,547,562千円、営業利益は183,986千円、経常利益は183,304千円、四半期純利益は119,371千円となりました。また、当社は単一セグメントであるため、セグメント別の記載は行っておりません。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

#### (資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産は1,860,201千円となり、前事業年度末に比べ1,029,287千円増加いたしました。これは主に、東京証券取引所グロース市場への上場に伴う公募増資等により現金及び預金が1,009,603千円増加したことによるものであります。固定資産は305,824千円となり、前事業年度末に比べ40,173千円増加いたしました。これは主に、クラウドサービスの機能開発により無形固定資産が38,741千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、2,166,026千円となり、前事業年度末に比べ1,069,461千円増加いたしました。

#### (負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債は1,213,781千円となり、前事業年度末に比べ274,469千円増加いたしました。これは主に、契約負債が276,071千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、1,213,781千円となり、前事業年度末に比べ274,469千円増加いたしました。

#### (純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は952,244千円となり、前事業年度末に比べ794,992千円増加いたしました。これは主に、東京証券取引所グロース市場への上場に伴う公募増資により資本金及び資本準備金がそれぞれ337,810千円増加したこと、四半期純利益を119,371千円計上したことにより利益剰余金が増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は44.0%（前事業年度末は14.3%）となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年11月期の通期業績予想の利益につきましては、2024年11月期第3四半期において通期の業績予想に近い水準となっておりますが、第4四半期において、将来的な売上拡大を目的とした”政府情報システムのためのセキュリティ評価制度(ISMAP)”登録に向けた活動やイベント出展等により多くの費用の発生を見込んでいることから、2024年8月21日の「東京証券取引所グロース市場への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」で公表いたしました業績予想の数値から変更はございません。

なお、予想数値につきましては、本資料の発表日時点において把握している情報に基づいたものであり、今後、事業活動及び業績に大きな影響が見込まれる場合は、速やかに開示いたします。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年11月30日)	当第3四半期会計期間 (2024年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	626,516	1,636,119
売掛金	19,825	18,068
契約資産	48,693	25,931
仕掛品	932	1,188
前払費用	135,197	174,423
その他	40	4,470
貸倒引当金	△291	-
流動資産合計	830,914	1,860,201
固定資産		
有形固定資産	61,962	56,800
無形固定資産	67,122	105,864
投資その他の資産	136,566	143,160
固定資産合計	265,651	305,824
資産合計	1,096,565	2,166,026
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	44,425	33,583
契約負債	656,650	932,721
未払法人税等	32,118	47,863
賞与引当金	71,058	39,304
その他	135,058	160,308
流動負債合計	939,312	1,213,781
負債合計	939,312	1,213,781
純資産の部		
株主資本		
資本金	98,000	435,810
資本剰余金	-	337,810
利益剰余金	59,252	178,624
株主資本合計	157,252	952,244
純資産合計	157,252	952,244
負債純資産合計	1,096,565	2,166,026

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年8月31日)
売上高	1,547,562
売上原価	788,548
売上総利益	759,013
販売費及び一般管理費	575,026
営業利益	183,986
営業外収益	
受取利息	70
その他	5
営業外収益合計	75
営業外費用	
雑損失	727
その他	30
営業外費用合計	757
経常利益	183,304
特別利益	
固定資産売却益	1
特別利益合計	1
税引前四半期純利益	183,305
法人税等	63,934
四半期純利益	119,371

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年8月21日付で東京証券取引所グロース市場に上場いたしました。上場にあたり、2024年8月20日を払込期日とする公募増資（ブックビルディング方式による募集）による564,900株の発行により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ337,810千円増加しております。

この結果、当第3四半期会計期間末において資本金が435,810千円、資本剰余金が337,810千円となっております。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	当第3四半期累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年8月31日)
減価償却費	28,365千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当第3四半期累計期間（自 2023年12月1日 至 2024年8月31日）

当社は、クラウドサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象の注記)

(第三者割当による新株式の発行)

当社は、2024年8月21日付で東京証券取引所グロース市場に株式を上場いたしました。

この上場にあたり、2024年7月18日及び2024年8月2日開催の取締役会において、SMB C日興証券株式会社が行うオーバーアロットメントによる売出しに関連して、同社を割当先とする第三者割当増資による新株式の発行を決議し、2024年9月24日に払込が完了いたしました。

(1) 募集方法	第三者割当（オーバーアロットメントによる売出し）
(2) 発行する株式の種類及び数	普通株式 80,000株
(3) 割当価格	1株につき 1,196円
(4) 払込金額	1株につき 1,054円
(5) 資本組入額	1株につき 598円
(6) 割当価格の総額	95,680千円
(7) 資本組入額の総額	47,840千円
(8) 払込期日	2024年9月24日
(9) 割当先	SMB C日興証券株式会社
(10) 資金の用途	事業の拡大に向けた人材確保に関する人件費や、事業の拡大に向けた広告宣伝費及び販売促進費に充当する予定です。